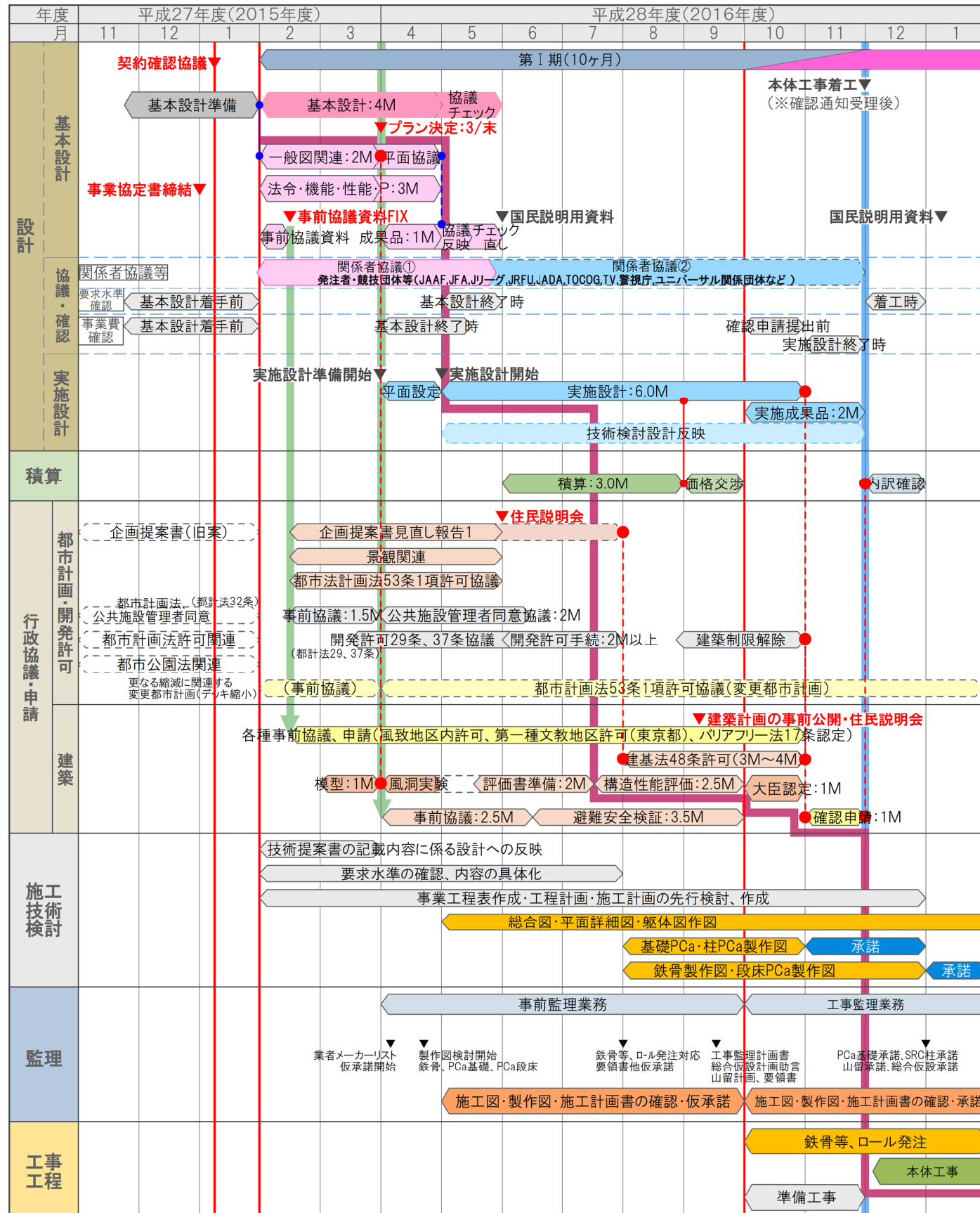


⑤工期 | 工期を短縮するための具体的方策、工期・完成期限【設計段階】

すみやかな合意形成と確実な技術検証を行い、2016年12月の本体工事着工を目指します

第Ⅰ期工程表

クリティカル・パス



1 第Ⅰ期事業スケジュールを遵守するための設計業務・施工技術検討業務の具体的方策

1 フロントローディング型のスケジュールの共有 (基本設計：検討・確定、実施設計：図面化)

- 短い設計期間で効率よく設計を進めるため、基本設計時に集中的に関係者等との打合せ・協議を行い合意形成し、実施設計時には作図作業に集中する設計スケジュールを提案します。
- スタジアムの経験豊富なスタッフが技術提案書提出とともに準備作業を行い、契約締結時には精度の高い図面及び資料で迅速に打合せと協議を開始します。

2 旧計画行政手続きの内、都市計画関連の行政指導、同意事項を継承し活用

- 企画提案書、開発行為許可を始めとする都市計画、各種インフラ関連引込み協議事項などの行政指導、同意事項を継承、活用します。
- 基本設計の基本方針として、新たな都市計画協議事項、同意事項が発生しないよう計画案を調整、検討します。

3 さまざまな打合せ、協議を短期に並行して進められる複数チームで構成した設計体制

- 短期間で基本設計内容の合意形成を図るため、発注者、競技団体、行政、UD団体など協議先別のチームを設定します。
- それぞれの担当者は同種業務の経験が豊富な実務者とし、円滑に業務を実施します。

4 設計の効率化による業務期間短縮

- 基本設計の業務成果品のチェック・確認期間では、並行して実施設計業務を開始することで、設計期間の短縮を行います。
- 設計・施工一体事業のメリットを活かして専門工事業者に、設計作業から加わってもらい、製作・施工上の知見を設計に取り入れます。
- 後工程の検討業務前倒しとともに、各業務を並行して実施することで、個々の工種での検討期間を確保しながら、全体では期間短縮を実現します。

5 豊富な経験とシンプルな計画による業務期間の縮減

- スパンや階高の統一・シンメトリーな平面構成、同一断面の全体構成によるシンプルな設計計画により、設計作業を合理化、業務期間を短縮します。
- シンプルな建築計画は、施工検討の迅速化も含む事業期間を通じた業務促進が可能となります。

6 第Ⅱ期事業のスムーズなスタートに向けた調整業務

- 製作条件、施工条件に整合したPC躯体や鉄骨の構造図など後工程で調整が予想される情報を実施設計図面に反映、施工段階で設計変更が起きにくい図面を作成します。

7 BIMを使った可視化による、基本設計期間中の関係者との迅速な合意形成

- 建物の法規制や景観、空間構成、観客席環境等をBIMにより可視化することによって、誰でもわかりやすいプレゼンテーションを行います。これにより発注者や関連団体など様々な関係者との迅速な合意を形成し、設計のフロントローディングを行います。

8 短期間設計を実現するハイブリッドBIMシステム

- スタジアムの各部分ごとに作成したモデルを統合させたハイブリッドBIMシステムを活用し短期間で効率的な設計を行います。



2 第Ⅱ期事業に向けた監理業務の工期短縮具体策

1 類似施設での工事監理知見を設計図書へ早期反映

- スタジアム特有の屋根、段床、レイカー梁躯体、フィールドについて、工事監理上のポイントを早期に整理して、設計図書に反映します。
- 施工側の工事管理上のポイント、工事監理側の監理上のポイントを共有し、設計内容に早期に反映します。

2 事前準備が必要な各種施工図の検討と仮承諾を実施

- 第Ⅱ期事業の円滑、迅速な開始のために施工図面の確認を先行します。
- 第Ⅰ期期間中(設計段階)に製作図に着手し、施工検討チーム、及び、工事監理者が支援検討を行います。

3 第Ⅱ期事業に向けた技術検討、生産計画検討業務の具体的方策

- 1 施工図、製作図作成の早期着手**
 - 第Ⅰ期から総合図、施工図を作成して課題抽出し、解決策を設計図へフィードバックします。
 - 製作図の作図と並行して資材や製造ライン予定を確保します。